

真高寺だより

第9号

平成20年1月1日発行

*発行責任者 根本 貞夫

*編集責任者 木村 孝一



謹賀新年

総代会長
根本 貞夫

あけましておめでとうございます。平成二十年という節目の年頭に当たり、本年が檀信徒の皆様にとってより良い年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

さて平成の一大事業を常に先頭に立ってご指導された佐久間総代長が、昨年十二月に二期八年の任期満了を以って退任されました。私たちは強く慰留に努めましたが、その意思が固く、結果として私が総代会の総意として任を引き継ぐこととなりました。もとよりその器ではなく、佐久間会長あつての私たちでありましたので、この先大いに察じております。また同時に五十年にも及ぶ長きに渡ってご尽力され、真高寺の生字引でもあります責任役員の中本金蔵総代も引退されることとなりました。そこで、今後の護持運営に支障がないよう、佐久間総代長には特別顧問として、また松本責任総代には終身総代の干与者として、引き続き当山の運営に関わってもらうことと致しました。

さて私は真高寺山門改修という大事業を通じて、多くの事柄を学ばして頂きました。取り分け、奉仕という他を利する行為からは多くの共感が得られるということを強く教えられ感動いたしました。

総代長として、また責任役員として大変に微力ではございますが、十七人の総代全員が一丸となり、奉仕の利他を第一義に掲げて寺門繁栄のために尽力させていただきます。どうぞ檀信徒の皆様には、倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げます。

合掌



笑門来福

住職
伊澤孝順

皆様には、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当山では毎年恒例の正月三日間、この一年が皆様の息災安穩でありますよう、また国や社会が平和でありますよう祈願修行をしております。

ところで今の世の中、私たちの欲望を満たすために諸々の問題が起きていますが、我が宗門開祖の道元禅師は、その著書『正法眼蔵』の八大人覚にて、「多欲の人は多くの利を求るが故に、苦しみ悩みもまた多し。少欲の人は求めることなく欲することなければ、すなわちこの^{うい}恵なし」と示すように、欲望に走ることなく、この一年を笑って送り、福が舞い込む佳き年でありますよう御祈念申し上げます。

なお、総代方には、昨年まで山門改修及び晋山結制とご協力頂き、誠に有難う御座居ました。今年より、新しい総代方に変わりますが、今後とも寺門興隆の為に、ご協力をお願い致します。

合掌



ごあいさつ

佐久間 常 壽

明けましておめでとうございます。ご一家お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。皆様のご支援のお陰で一昨年秋には、念願で

ありました山門の改修が五年余の年月を費やし落慶出来ました。また同時に、伊澤老師様の真高寺の住職・大和尚としてのお披露目の晋山結制を相い済ますことが出来ました。これも一重に皆さまのご篤信のお心のお陰と感謝する次第です。

さて檀信徒様のご芳心を頂き、私は二期八年を務めさせて頂いた責任役員を昨年末で辞することとなりました。次期責任役員は総代の総意を受け、当人の固辞を押して根本貞夫様に受諾して頂きました。工事委員長として活躍された根本様の力量は衆目の認めるところであり、一層の寺門繁栄につながるものと確信をしております。

ところで本年は子年です。干支では一番初めの大変縁起の良い年であり、皆様にとりましても必ずやより良い年になるものと信ずるものであります。どうか今後も真高寺と檀信徒の皆様とが共々に末永く繁栄できますよう、特段のご厚情と総代各位へのご支援をお願い申し上げ、新年と退任の挨拶と致します。

平成二十年元旦

九拜



新檀家役員決まる

| 職名 | 氏名 | 電話 | 〒 | 住所 |
|---------|---------|---------|----------|----------|
| 特別顧問 | 佐久間 常 壽 | 96-0059 | 290-0541 | 平野222 |
| 終身総代干与者 | 松 本 金 蔵 | 96-1852 | 290-0543 | 飯給723 |
| 総 代 長 | 根 本 貞 夫 | 98-0073 | 290-0555 | 高滝61 |
| 責 任 総 代 | 木 村 孝 一 | 96-0012 | 290-0543 | 飯給979-1 |
| 総 代 | 松 本 隆 允 | 96-1854 | 290-0543 | 飯給720 |
| 〃 | 木 村 稔 | 96-1857 | 290-0543 | 飯給1111 |
| 〃 | 小 澤 平 治 | 96-0087 | 290-0548 | 柿木台2 |
| 〃 | 花 澤 基 | 96-1933 | 290-0548 | 柿木台367-1 |
| 〃 | 大 沼 康 衛 | 96-1901 | 290-0548 | 柿木台479 |
| 〃 | 佐久間 作 衛 | 96-1889 | 290-0549 | 万田野88 |
| 〃 | 仲 村 文 夫 | 96-1507 | 290-0549 | 万田野318 |
| 〃 | 篠 田 四 郎 | 96-1886 | 290-0549 | 万田野145 |
| 〃 | 金 巻 利 定 | 96-0580 | 290-0543 | 飯給198 |
| 〃 | 鈴 木 榮 | 96-0519 | 290-0542 | 大戸426 |
| 〃 | 桐 生 文 雄 | 96-0559 | 290-0541 | 平野220 |
| 〃 | 石 渡 與市郎 | 96-0558 | 290-0541 | 平野226 |
| 〃 | 河 邊 正 利 | 98-1786 | 290-0557 | 養老1274 |
| 〃 | 宮 原 忠 夫 | 98-0739 | 290-0557 | 高滝28 |
| 〃 | 四 倉 弥 一 | 96-0766 | 290-0537 | 石塚205 |

※任期は平成23年までの4年間

※佐久間常壽前総代長には特別顧問として、また松本金蔵総代には終身総代の干与者として就任して頂きました。

法人新役員決まる

宗教法人最勝山真高寺は、昨年の12月17日をもって任期切れとなる6人の役員を新たに決め、曹洞宗千葉県宗務所に届け出しました。これは宗教法人法に基づいて曹洞宗宗務規則に定められた手続きによったもので、任期は4年です。

代表役員・最勝山真高寺住職・伊 澤 孝 順 氏
 法類代表・金剛山東禅寺住職・伊 藤 博 陽 氏
 総代表・責任役員 総代長・根 本 貞 夫 氏
 〃 ・責任役員 総 代・木 村 孝 一 氏
 〃 ・終身総代 干与者・松 本 金 蔵 氏
 寺族代表・最勝山真高寺大黒・伊 澤 孝 子 氏

山内あれこれ

初旅は大本山總持寺と江ノ島へ

今年も下記の通り大本山總持寺の初詣を計画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

期 日：平成20年1月20日（日曜日）
 内 容：總持寺で先祖供養・昼食は總持寺名物の精進料理
 江ノ島観光（初弁天）・江ノ島水族館
 募集人員：40名
 旅行費用：12,000円（1月10日までに住職まで）

真高寺年間行事予定

| | |
|-----------|------------------|
| 元旦～3日 | 新年祈祷会 |
| 1月20日 | 大本山總持寺新年参拝（初詣） |
| 8月初旬 | 山内大掃除 |
| 8月11日～12日 | 檀家棚経（地域別）今年は飯給地区 |
| 8月13日 | 新盆家棚経 |
| 8月15日 | 施食会 |
| 12月31日 | 除夜の鐘（23時30分より） |

沢山の草花や花木の寄贈に感謝

根本良子様より10本の百日紅を頂きました。根本様には以前にもヤマモモや枝垂れ桜などを沢山頂きました。

木村しづ子様、木村節子様、木村由紀子様、木村洋子様より水仙100株を頂きました。咲き香る春が心待ちです。

大沼克己様、木村元一様より柘植、黒モチ、槇の木を頂きました。姿の美しい大樹となることでしょう。ご寄贈下さいました皆様の心根に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今、飯給駅や小湊線沿線などで桜や菜の花などを植えて、地域を美しくする運動が盛んに行われています。人は美しいものに心を寄せます。私たちも、美しい真高寺、美しい里辺、美しい加茂作りを目指しましょう。

